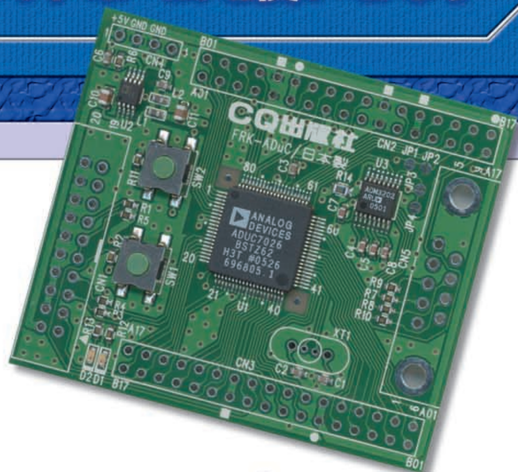
総力特集

付属ARM基板を使った システム開発チュートリアル

System on a Chipの中核CPUプラットホームを使いこなす



付属基板＆CD-ROM連動企画の第4弾です．付属の基板と設計ツールを利用しながら，32ビット・マイコンを使ったシステム設計を体験してみてください．本特集の前半では，付属するマイコンの概要や設計ツールの使いかたを説明します．後半では，本誌付属基板を使った設計事例を紹介します．

投稿募集！

付属CPU基板を使用した製作事例の投稿を歓迎します．テーマと内容をまとめたレポートを下記あて先までお送りください．本誌または本誌ホームページで採用させていただいた際には，弊社規定の原稿料をお支払いします．

〒170-8461 東京都豊島区巣鴨1-14-2
CQ出版(株) Design Wave Magazine編集部　E-mail:dwm_edit@cqpub.co.jp

創刊100号記念

Contents

デバイスの記事　システムの記事　ビギナーズ　関連データ　付属基板関連

第1章
システム設計とマイクロプロセッサ
―― 4004の登場からシステムLSIの普及まで
藤村雅史

第2章
本誌付属ARM基板の概要
―― 搭載部品，オプション部品，使いかた
編集部

第3章
ADuC7000シリーズの概要
―― 高精度A-D/D-Aコンバータ＋マイクロコントローラ
松添信宏

第4章
ADuC7026開発ツールの使いかた
―― 二つの統合開発環境とPLA設計ツール
松添信宏

Appendix A
PLA設計をマスタする
佐々木淑恵

第5章
GNUツールを使ったADuC7026開発
―― GCCによる開発とInsightによるデバッグ
山際伸一

第6章
組み込みCプログラミングの第一歩
―― 付属基板で動作するソフトウェアの記述法
山際伸一

Appendix B
RAMでプログラムを動かす

第7章
PID制御の実験
―― 内蔵A-D/D-Aコンバータを活用して自動制御を実現する
相田泰志

第8章
アナログ・データ・キャプチャの製作
―― USB Mass Storage Classに対応した簡易計測器
河野崇